

# 下水道整備による生活排水対策が進み那珂川に生息する魚類が3割増



昭和30年代の高度経済成長により、生活が豊かになるとともに、川や湖の水質が悪化してしまいました。

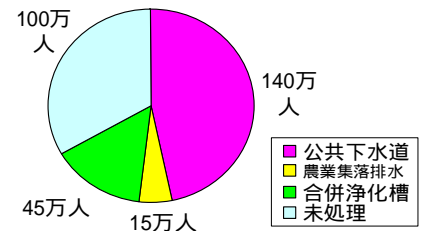
そこで、下水道整備を進め、公共用水域の水質改善と生活環境の向上を図ってまいりました。

那珂川では、生活排水対策が進み、生息魚類が平成5年度には48種類であったものが、平成13年度には61種類と約3割増えました。



種類	H5	H13
淡水	25	24
回遊	10	15
汽海	13	21
その他	0	1
計	48	61

県内では公共下水道、農業集落排水、合併浄化槽の各事業で約200万人の生活排水を浄化しています。



那珂川を遡上する鮎